

ニュースリリース

2018-BD-056
2018年8月21日

2018年度路線便数計画を一部変更

アイベックスエアラインズ株式会社(本社:東京都江東区・代表取締役社長:浅井孝男、以下 IBEX)は、2018年度下期の路線便数計画の一部変更を決定し、本日、国土交通省に申請・届出いたしました。

今年度下期においては、仙台を中心としたネットワークの強化と最適化を推進することにより、IBEX のリージョナルキャリア事業を通じて、地方創生・地方活性に向け、地域間流動の更なる促進に貢献してまいります。路線便数計画の概要は以下の通りです。

記

1. 路線便数計画

(1) 増便・再開

路線	便数	実施時期
仙台＝札幌(新千歳)	増便 (1→2 往復)	2018年10月28日
名古屋(中部)＝福岡	再開 (0→1 往復)	2018年10月28日

(2) 減便

路線	便数	実施時期
福岡＝小松	減便 (3→1 往復)	2018年10月28日

2. 使用機材

CRJ700(70席)

※ 増便・再開分についても全日本空輸株式会社とのコードシェアを行います。詳細は本日発表の ANA/IBEX 共同リリースにてお知らせいたします。

※ 上記路線便数計画は政府ならびに関係機関の認可を前提としております。

以上